

群馬のスポーツ人 19 バルセロナ五輪出場

体操 男子総合で銅メダルを獲得

相原 豊



プロフィール：相原豊は、メルボルン・ローマ五輪で金メダルの父・信行、東京五輪で銅メダルの母・俊子の間に生まれ、両親が高崎市の自宅で「相原体操クラブ」を設立したのをきっかけに、小学校3年生より体操を始めた。高崎工業高校、日本体育大学へ進み、次第に頭角を現してバルセロナ五輪の有力候補となる。1992年7月、大学4年生の時にバルセロナ五輪に出場。相原のほか、西川大輔や池谷幸雄などの活躍で、日本チームはみごと男子団体総合で銅メダルを獲得。父・母に続く親子二代のメダル獲得という、日本五輪史上初の快挙をなした。種目別では床運動と跳馬に出場。床運動は5位、得意の跳馬では日本人初のD難度の「前転跳び前方2回宙返り」を試み、惜しくも着地に失敗したものの8位に入った。現在は相原体操クラブで選手の指導と育成に力を入れている。



これまでの主な大会成績

- 平成元年...全日本選手権個人総合2位・団体(日体大)優勝
- 平成2年...NHK杯個人総合優勝
- 平成2年...アジア大会団体2位
- 平成3年...ユニバーシアード(イギリス) 団体2位
- 平成3年...世界選手権(アメリカ) 種別跳馬3位・団体4位
- 平成4年...バルセロナ五輪団体3位・種目別床5位・跳馬8位